

秋田市教育委員会 会 議 録

平成 2 5 年 2 月定例会

秋田市教育委員会平成 2 5 年 2 月定例会会議録

1 日 時 平成 2 5 年 2 月 1 4 日(木)
午後 2 時 3 0 分 ~ 午後 3 時 4 0 分

2 場 所 教育委員会室

3 出席委員 委員長
教育委員
教育委員
教育委員 (教育長)

(欠席委員 1 名)

4 出席職員 教育次長
教育次長
総務課長
総務課参事
学事課長
学校教育課長
学校教育課教職員室長
教育研究所長
スポーツ振興課長
生涯学習室長
佐竹史料館長
千秋美術館副館長
赤れんが郷土館事務長
総務課長補佐
学校教育課長補佐
文化振興室長補佐
総務課副参事
千秋美術館副参事
総務課主席主査
総務課主査
総務課主査
総務課主事

5 議 題

【付議案件】

議案第 1 号 秋田市教育ビジョンを策定する件

【協議事項】

- (1) 平成 2 5 年 2 月補正予算（案）に関する件
- (2) 秋田市都市公園条例等の一部を改正する件

【教育長等の報告】

- (1) 商業専門学校としての教育活動の充実の方向性について

6 議 事 午後 2 時 3 0 分開会

【委員長職務代行者の指定】

委員長 はじめに、委員長職務代行者が、本日は欠席している。
現在入院中とのことであり、不在の間の代行者を指定して
おく必要があるものとする。

委員長職務代行者については、「秋田市教育委員会会議
規則」第 3 条により、委員長の推薦に基づき、教育委員会
が指定するものとしている。現・代行者が不在の間の委員
長職務代行者については、石田委員にお願いしたいと思う
が、いかがであるか。

（委員から異議なしの声が挙がる）

委員長 それでは、現・代行者が不在の間の委員長職務代行者は、
石田委員とする。

【平成 2 5 年 1 月定例会会議録の承認】

平成 2 5 年 1 月定例会会議録について、異議がないため承認された。

【会議録署名委員の指名】

委員長が今回会議録の署名委員として委員 2 名を指名した。

【付議案件】

議案第 1 号 秋田市教育ビジョンを策定する件

総務課長 (秋田市教育ビジョン策定までの経緯およびビジョンの基本的な考え方について、資料に基づき説明)

学校教育課長 (学校教育部門について、資料 5 ～ 1 2 ページにより説明)

生涯学習室長 (社会教育部門について、資料 1 3 ～ 1 7 ページにより説明)

スポーツ振興課長 (スポーツ振興部門について、資料 1 8 ～ 2 1 ページにより説明)

文化振興室長補佐 (文化振興部門について、資料 2 2 ～ 2 7 ページにより説明)

学事課長 } (教育環境整備部門について、資料 2 8 ～ 3 0 ページにより説明)
総務課長 }

委員 パブリックコメント等を読んだところでは、細かく具体的な表現に欠けるという意見が多い印象を受けた。ビジョンの位置づけや未来の針路であることの説明があれば、もっと意見を出しやすくなるのではないかと感じた。

また、3 ページの注釈「文化力」の説明について、文章の表現上、意味が通じにくいのではないかと感じたがどうか。

総務課長 パブリックコメントは、委員の指摘する内容が多かった。もう少し、教育ビジョンの位置づけや方向性が示せていれば良かったと感じている。今後の参考にしたい。

文化振興室長補佐 「文化力」の説明については、文化庁が提唱しているもので、ホームページにある文化力プロジェクトの説明を使用し、このような表現になっている。

委員 表現をわかりやすく変えても良いのではないかと感じた。

委員 様々な意見を踏まえており、内容については問題無いと

思う。３ページの「ライフステージ」等、一見してわかりにくい文言に注釈を入れることは読み手にとって良いことと思う。これは現行ビジョンでも行っているのか。

総務課長

現行ビジョンでも注釈を付けている。

委員長

意見がわかりやすくまとめられていると思う。

これは平成２５年度から２９年度までの長期間にわたるものである。良い内容なので、一人でも多くの市民が手に取れる機会を作ってほしい。

【協議事項】

【非公開の議決】

委員長

協議事項(1)「平成２５年２月補正予算(案)に関する件」、協議事項(2)「秋田市都市公園条例等の一部を改正する件」は、今後議会に提出され、審議される案件と聞いている。よって、現段階では公開の場で審議した場合、事務局の説明や出席者の発言が制約されることにより、十分な審議ができなくなるおそれがあるので、秘密会として取り扱うこととし、日程の最後に審議したいと思うがどうか。

以上の発議があり、全員賛成により議決した。

【教育長等の報告】

(1) 商業専門学校としての教育活動の充実の方向性について

学校教育課長 (資料に基づき説明)

委員

現状を良く把握し、反映させていると思う。外部の人材の活用を目を向けていることは重要であり、ぜひ進めてほしい。答申の中で、すぐにでも実行可能というものはあるか。

学校教育課長

答申をもとに、教育課程見直しに取り組んでいく。研修や教科指導の充実はすぐにできると思う。外部人材の活用

も早めに検討したい。これまで積み重ねてきた部分があるので、学校と連携して時間を置かずに推進したい。

委員 教科指導の充実に「専門的な資格取得」とあるが、これまでとの違いは何か。

学校教育課長 例えば、現在、簿記やワープロ、珠算等の資格取得を目指しているが、級の取得を目指すのか、それとも違う資格取得を取り入れるのかによって内容が変わる。即戦力として求められるものは何か、不断に見直していくことになる。

委員 「交渉力」や「プレゼンテーション能力」は、通常社会人が必要とする能力であると思う。具体的な指導内容はどのようなものになるのか。

学校教育課長 今後学校で協議するが、「秋商スタンダード」においては、これまでのあいさつ等に加えて、ビジネスマンとして必要とすることを取り入れる。

委員長 技術が向上しても会社で使えなければならない。会社は戦力を求めており、生徒は自分の能力を把握している必要がある。魅力ある生徒を育てるために、大学と連携し、外部の力を活用しながら、プレゼンテーション能力等を育てていければ良いと思う。

商品開発について、子どもの能力を大人が過小評価している傾向がまれにある。限りない想像力や企画力を自由に発揮できるよう、学校側からも仕向けてほしい。

委員 即戦力となる有益な人材を育てるための取組であると思うが、現実的には、専門学校も含め進学者も多いと思う。比率はどのようになっているのか。

学校教育課長 専門学校を含め進学者が半数を超えている。就職する生徒と進学する生徒の両方を含めて育てていきたいという考えである。

商業専門学校としての教育活動の充実の方向性についての報告は、以上のとおり終了した。

【その他、事務局から】

(1) 1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭の周知について

スポーツ振興課長（7月28日に秋田市で開催予定である、1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭について概要を報告）

(2) 職員の訃報について

総務課長（秋田市教育委員会職員の訃報について報告）

【その他、今後の日程についての報告】

総務課長補佐 教育委員会2月臨時会は、平成25年2月28日(木)午後6時からを予定している。

委員長 2月臨時会は、2月28日(木)午後6時からとする。

【協議事項】

(1) 平成25年2月補正予算（案）に関する件

(2) 秋田市都市公園条例等の一部を改正する件

（協議事項(1)、(2)の審議は、秘密会のため、秋田市教育委員会会議規則第23条の規定に基づき、会議録に記載しない。）

午後3時40分閉会

以 上